

5年目スキルアップ研修 モデル教員の参観・対象者公開授業終了

6月5日（月）より始まったモデルの教員の授業参観・学ぶ会と5年目教員の公開授業・座談会が、6月22日（金）で無事終わることができました。モデルの授業4授業、5年目教員の公開授業8授業でした。各校におきましては、日程調整やモデルの教員の授業提供等ご協力いただきありがとうございました。

モデルの授業参観では次のような感想が出ました。

- 先生の話し方や視線の集め方などいろいろな工夫を見せていただき、とても勉強になりました。
- 教室に入って掲示物や子どもの様子を見るだけで、学級経営がいきとどいていると分かった。
- ICTの活用が子どもたちの学習に向かう姿へつながっていると思いました。明日から自分の授業に生かしていきたい。
- ICTをどう使うといいのかイメージが持てず悩んでいましたが、具体的な使用方法を観ることができて、勉強になりました。
- 座談会で、授業を観た後すぐに質問できたり、気になったことを気楽に聞けたりしたので、研修スタイルがとてもよかった。少しの時間でたくさんのことを学ぶことができました。今後の指導に生かしていきたい。
- 自分の考えを持ったり、友達と交流をしたりするやり方がわかりました。
- 課題設定（めあて）が、教師の提示でなく既習学習から子どもに気付かせるようになっていた。
- グループ学習では、何のための話し合い活動なのかがはっきり示されていた。
- グループの意見を板書でまとめ、そこから子どもの考えの変容が生まれていた。
- 振り返りでは、目当ての振り返りと自分の学習の仕方についての振り返りがなされていた。



祇王小学校 棚橋 良介 先生



中主小学校 黒川 洋子 先生



篠原小学校 森井 万貴 先生



野洲小学校 田中 秀平 先生

また、自分が行った公開授業の振り返りでは、以下のような言葉が聞かれました。

- 黒板内・掲示物も含めすっきりした環境にしている。
 - 学習規律の面で、机の上に学習道具がそろえられている。
 - ICT を取り入れて学びの効果を高めることができた。
 - 前学年の既習内容から考えさせることができた。
 - 具体的な操作物や見本で学習意欲を引き出した。
 - ランキングを提示して意欲を高めた。
 - 動画を見てアドバイスをできたペアが多かった。
 - 計画してより分かりやすい板書となった。
 - 視覚的にわかるように大きなボードを単元ごとに作成している。
-
- 時間配分がうまくできず、振り返りを行う時間が少なかった。
 - めあてがこちらからの提示になってしまい、学習意欲を高められていたか心配になった。
 - グループ学習の発表だけで終わってしまい、そのあとの発展的な学習にならなかった。
 - めあてにあったまとめを子どもたちが学んで導いたといえるものではなかった。
 - もっと良い発問があるように思う。
 - 指示が多く分かりにくいところがあった。
 - めあてとまとめの着地点が分からなくなった。
 - 子どもたちなりに表現しようとしていることをもっとくみ取ってあげたかった。
 - 苦手な子への関わりがあまりできていなかった。
 - アドバイスをできた子とできなかった子がいた。
 - ヒントなど支援の在り方をもっと考えられたらよかった。
 - プリント類をノートに貼る時間がかかりすぎた。
 - 板書の文字をもっと丁寧に書くことが改善点。
 - 板書計画をしっかり立てて、考えが深まったり、まとめがしやすかったりする黒板にしていきたい。

